

# ワイヤーメッシュ柵設置マニュアル

近畿中国四国農業研究センターで開発された柵の設置方法です。

小寺祐二 著

## 作業に使用する道具など

### 服装:

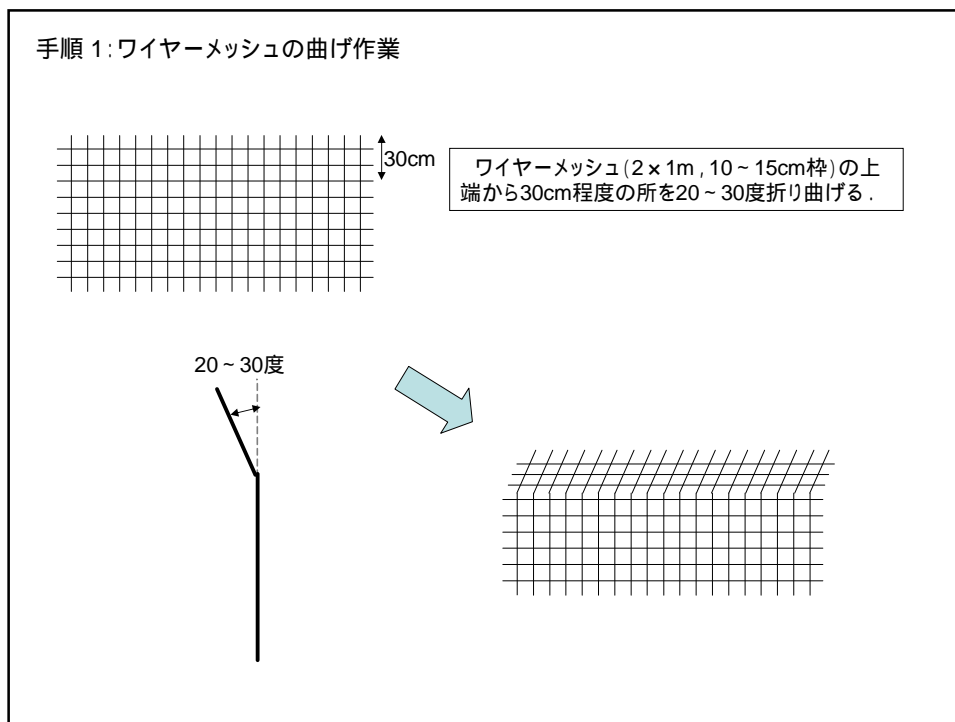
- ・長袖, 長ズボン, 革手袋を着用する。
- ワイヤーメッシュの飛び出し部分での怪我を予防するため。

### 使用する道具:

- ・ハンマー(支柱等の打ち込み用)
- ・ワイヤーカッター(ワイヤーメッシュ切断用)
- ・ニッパー
- ・長さ2m程度の角材(忍び返し用)
- ・鍬(設置する場所を平らにする)

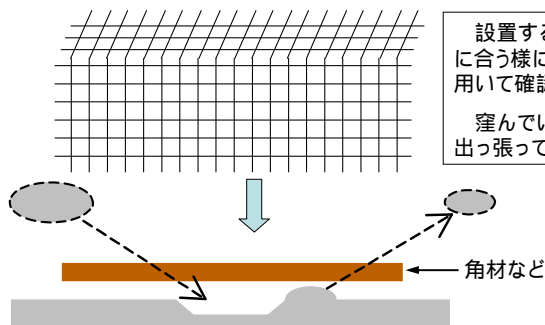
### あると便利な道具:

- ・忍び返し付け器
- ・ハッカー(結束線を使用する場合)
- ・長さ2m程度の角材(設置場所の凹凸確認用)



### 手順 2: 整地作業

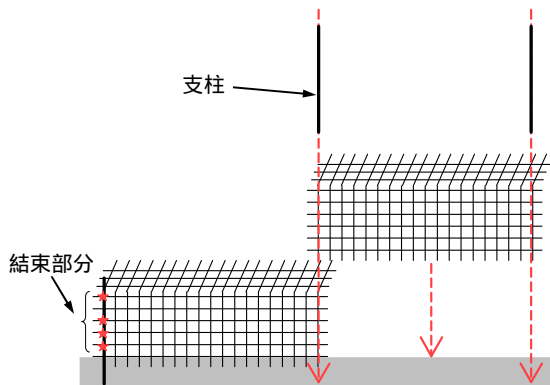
(柵設置予定地周辺の草刈りや大凡の整地は事前に実施する。ここでは設置当日の整地作業について説明します。)



設置する場所が、ワイヤーメッシュの下端に合う様に平らになっているか、角材などを用いて確認する。

窪んでいれば土を補充後に踏み固め、出っ張っていれば土をならすか、除去する。

### 手順 3: ワイヤーメッシュの設置



ワイヤーメッシュの下部を、足等で踏み込み、下端部をしっかり土壤に突き刺す。

ワイヤーメッシュの端に合わせて支柱を打ち込む。

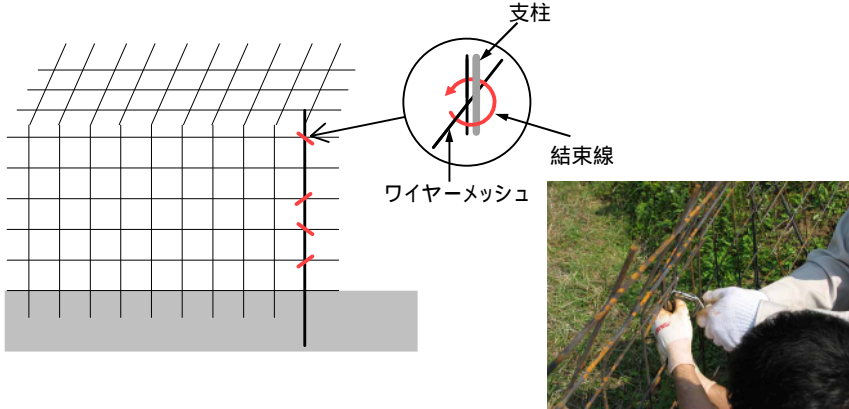
結束線やロックタイ等で支柱とワイヤーメッシュを結束する。特に柵の下側を重点的に結束する(イノシシにいたずらされる可能性が高いため)。

2枚目以降のワイヤーメッシュを、1枚目と同じ要領で設置する。ただし、ワイヤーメッシュ同士の間隙が出来ない様、十分注意する。可能ならば1枚ずつ重ねて設置する。

ワイヤーメッシュの重複部分に支柱を打ち込み、同じ要領で結束する。

ワイヤーメッシュと支柱の結束方法

ワイヤーメッシュと支柱の結束の際には、ワイヤーメッシュに対して結束線をタスキ掛けにして締める。

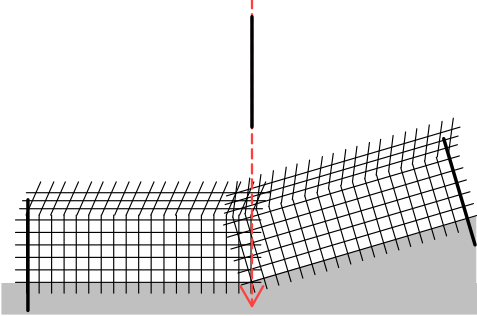


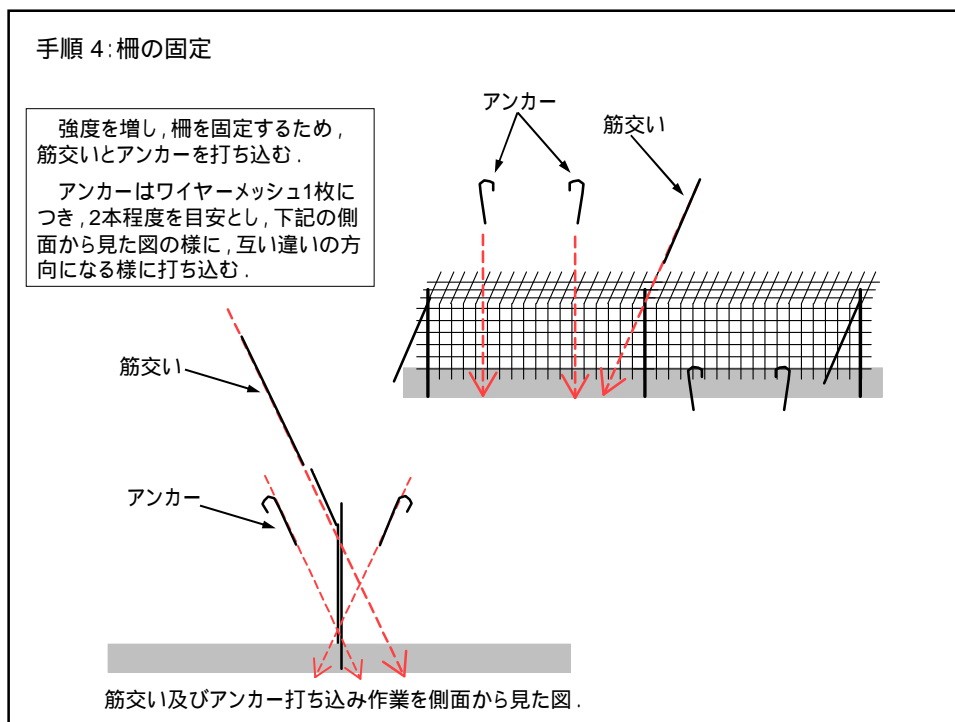
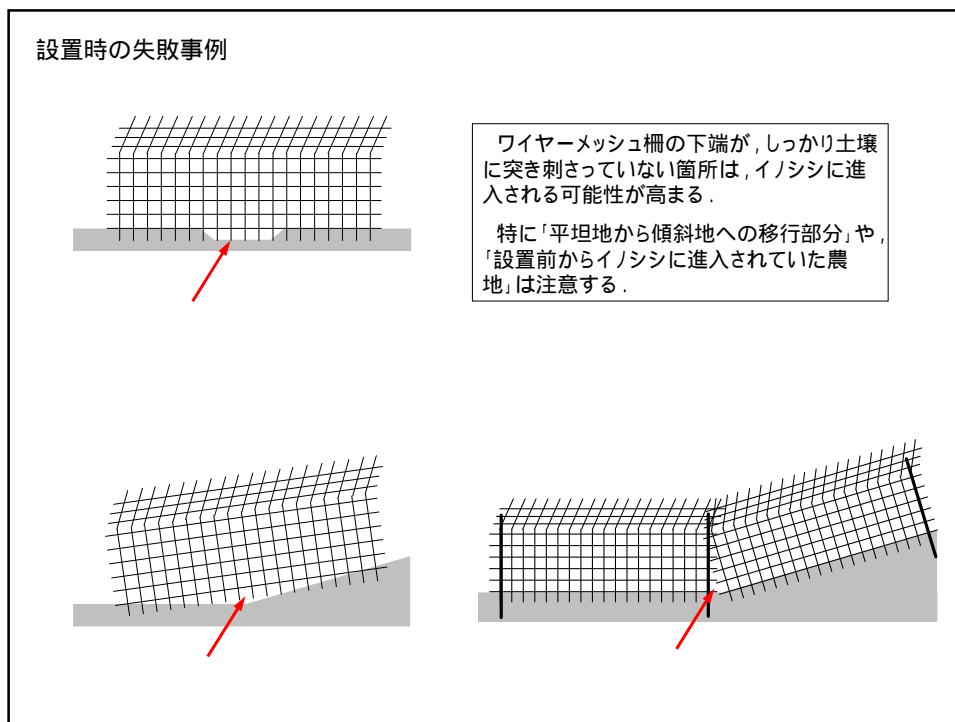
支柱  
結束線  
ワイヤーメッシュ

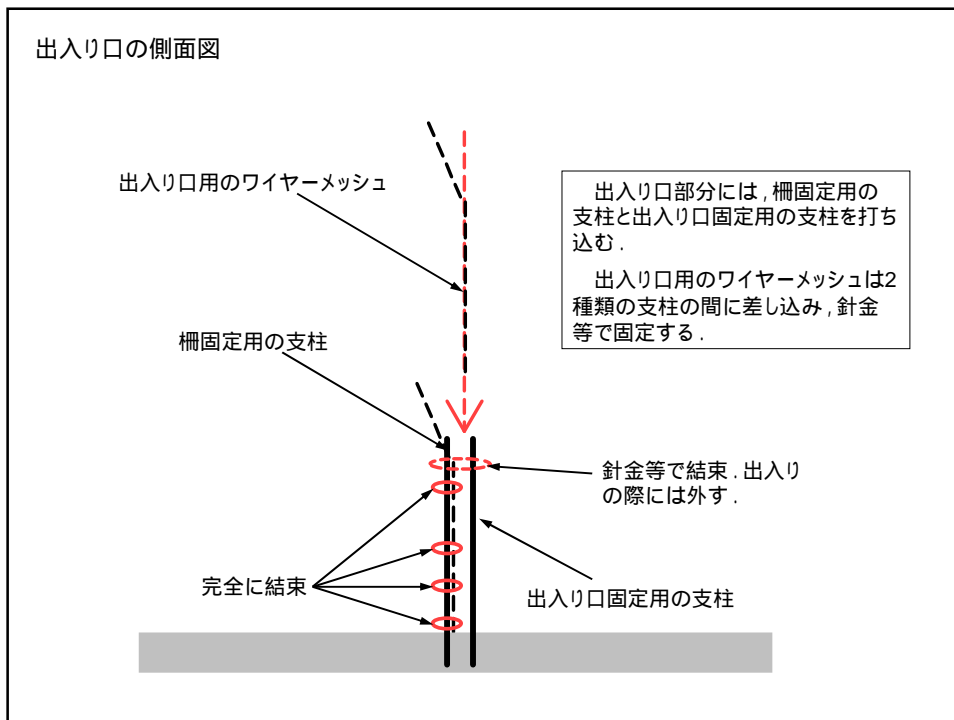
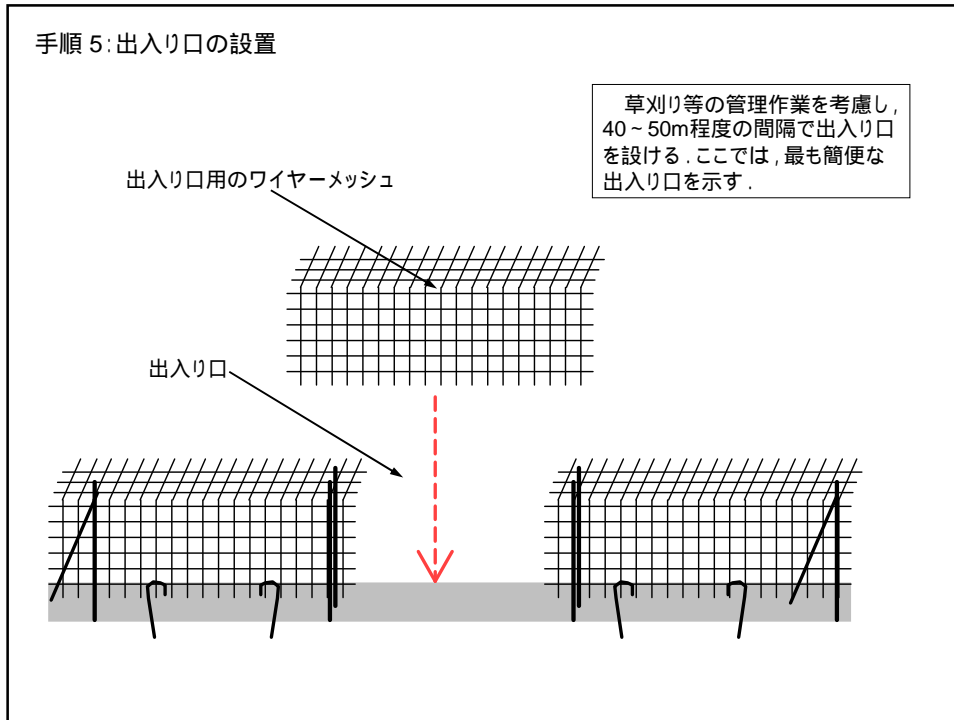
結束線用のハッカーを使用すると効率的です。

平坦地から傾斜地への移行部分での設置方法

ワイヤーメッシュ同士を十分重複させて設置する。  
重複部分の下側から進入されない様に支柱を打ち込む。強度に不安がある時は、補強用の支柱を打ち込む。







著者小寺祐二  
2007年11月19日 初版発行  
2007年11月22日 第二版発行  
2008年11月26日 第三版発行  
発行人小寺祐二  
発行元Wildlife Intelligence Service  
<http://www.hi-ho.ne.jp/kodera/>  
無断での編集は禁止する。  
Yuuji Kodera all rights reserved.  
No part of this sheet may be reproduced in any form or by any  
means without permission of Yuuji Kodera.